昭和町立押原中学校だより

校訓『進取創造』





No.6 令和7年9月12日 〈発行者:校長 池田 尚〉

2学期への期待!

長かった夏休みが終わり、始業式にはみなさんの元気な顔を見ることができました。2 学期は最大の生徒会行事「若麦祭」があり、現在取り組みの真っ最中です。1,2年生に は新人大会があり、3年生はいよいよ進路選択において重要な時期に差しかかります。 2学期始業式での各学年代表の言葉を紹介します。<今回も一部抜粋になります>

『あきらめない心』 1年生代表 中村豪汰

僕は、この夏休み、バスケットボール部での活動を通して、目標に向かって最後までやり抜くことのかっこよさを学びました。7月31日、県総体で見事優勝し、関東大会出場を決めました。当日の試合、前半は接戦でしたが、最終クオーター、10点ビハインドでラスト2分となりあきらめかけた雰囲気の中、3年生の大堀暖くんが、『まだ終わってないって!!』と声を張り上げました。その一言には、これまでの努力やあきらめたくない気持ち、バスケが好きという思いが込められ



ていて「あんな先輩になりたい」とあこがれを持ちました。中学校はじめての夏休みは目標とする姿を見つけることができました。

2学期には、1年生は初めての若麦祭があります。どの色(ブロック)も先輩たちと協力して盛り上げていきたいです。初めてのことなのでうまくいかないこともあると思います。その時は、先輩たちをお手本に学年がよい方向へ向かうようにリードしていきたいです。1学期からこれまで一緒に学んだ仲間と、取り組む楽しさや、あきらめない心を大切にして、今日から始まる2学期を頑張っていきたいです。

『2学期に向けて』 2年生代表 伊東美海



1学期は、私たち緑学年にとって成果も課題も見つけることができた学期となりました。2学期は、「仲間の想いや声にこたえる思いやり」をもち、悪ふざけをして楽しいのではなく、全力で活動に取り組んだり当たり前のことができた上で心から楽しんだりする「正い楽しさ」を大切にしていきましょう。そのためにまずは、「自分が一番に動く」という意識を持ち、頑張る仲間を思いやることが必要です。一人ひとりの思いやる気持ちが高まればクラスが変わります。クラスが変われば「学年」が変わります。そして、緑学年の目標である「7緑」につながります。

緑学年がさらに成長できる場として、2学期には若麦祭があります。若麦祭では、緑学年の良さである「明るく元気」なところを存分に発揮して若麦祭を盛り上げていきたいです。2年生として1年生の手本となり、最後となる3年生を支えられるように取り組んでいきます。

思いやりの心を持ち,全員が同じ想いを持って,どんな行事でも成功させることができる緑学年を2学期に創っていきましょう。

『新学期に向けて』 3年生代表 矢野梨々香

皆さんは、この夏休みをどんな風に過ごしましたか?部活に熱中した人もいれば、勉強に打ち込んだ人もいると思います。私は、中学校生活ラストの夏休みなので、悔いの残らないよう、部活と勉強、どちらにも全力を注ぎました。

特に今年は、1、2年の頃に比べて勉強に力を入れました。1番印象に残っているのは塾での学習です。周りの生徒の集中している姿を見て、私は同じ目標を持つ仲間がこんなに努力しているのかと、最初とても焦りました。しかし、

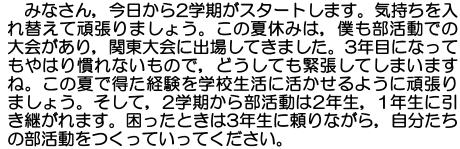


それと同時に「私も頑張ろう」と気合いが入りました。仲間の頑張りをみて自分のモチベーションが高まりました。個人戦だと思っていた受験が団体戦のようでした。

これから私たちには、若麦祭というビッグイベントが待っています。全員で一つになる ために、クラス、学年、全校みんなで声を掛け合い、団結して完全燃焼できるように頑張 りましょう。

そして、3年生はその後、教達検、そして最後に受験が待っています。みんなで同じ方向を向いて頑張りましょう。私たち赤学年は、学年目標でもあるように、未来を先読みして今やるべきことに全力で取り組みます。

『2学期に向けて』 生徒会本部代表 八木野純平



2学期には若麦祭が控えていますね。来週からは準備期間が始まります。多くの人にとって若麦祭は1年間で最高の思い出になると思います。生徒会としては全員が楽しめる、そんな若麦祭を全校生徒でつくっていきたいです。生徒会本部が火薬を詰めますが、最後の花火を打ち上げるのは全校生徒、全員です。みなさん!9月17日に向けて全力でスタートを切りましょう。

最後に、現在の生徒会本部の任期は12月までです。僕たちも最後まで全校生徒が楽しめる多くの企画を考えていますので楽しみにしておいて下さい。2学期も1学期以上に盛り上がり、忘れられない思い出にしてやりましょう。

若麦祭、いよいようストスパート!

若麦祭に向けて、毎日充実した取り組みが行われています。 クラスで練習している長縄跳びも、日に日に回数が増し、校庭 では歓声が上がっています。学年合唱などを見ていると各学年 の気持ちの入った合唱に大変感動してしまいます。また、各実 行委員会において3年生が力強く引っ張っているのが、全校の まとまりをつくっているように感じます。



<長縄の見本を見せる3年生>



くブロック長 集結!!>



<学級旗の製作にも力が入る>



<講師の落合先生の熱い指導>